

チシマカニツリ

学名 *Trisetum sibiricum* Rupr.

目名

目名学名

科名 イネ科

科名学名 Gramineae

カテゴリー 大分県：Ⅱ (VU) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

日本における分布域が狭く、九州では本県だけに分布し、主として火山山頂帯の草原に希産する。生育地の森林遷移による生育環境の変化が懸念される。

県内分布	九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	北海道, 本州, 四国, 九州(大分)
世界的分布	欧亜大陸～アラスカ
生育環境	低山地や火山山頂帯の草原。
現 状	ササ草原やススキ草原に生え, 群生することは少ない。草原の森林化により生育状態の衰退した所がある。
備 考	北方寒冷地要素の植物。本県は分布の南限域にあたる。